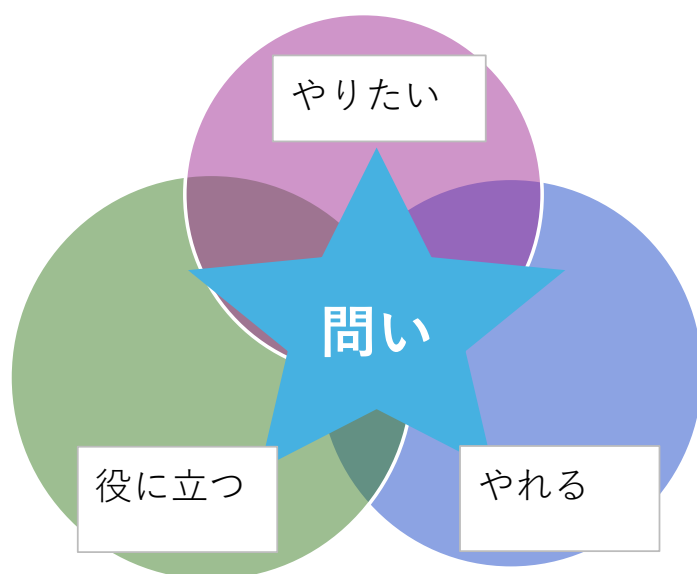




未来を生き抜く人材育成事業「キャリア教育コーディネーター活用事業」モデル校の指定を受けています。

BRIDGE_5年目スタート!!

本校で5年目の「総合的な探究の時間（愛称 "BRIDGE"）」がスタートしました。1、2年生では、二人の先生がチームティーチングで各クラスの授業を担当します。生徒の探究心を引き出すために、工夫を凝らして授業を展開しています。



<BRIDGEをの活動を通じて目指す姿>

3つの「や」とは 「やりたいこと（興味関心）」「役に立つこと（身近な課題の解決など）」「やれること（これまでの学び）」を指します。探究学習の過程を通して、生徒が探すそれぞれの3つの「や」が大きくなり、「や」の重なりが課題設定・問い立てにつながる重なりが大きくなることで、より「自分事化」されていくと考えています。自分のやりたいことに合う道のりは平坦な道ではありませんが、試行錯誤、他者との対話を通じて、見つけていけるようにサポートをしていきます。

1年生の1学期は、まず自己理解を深めるために「学びみらいパス」の診断テストや「夢ナビプログラム」に取り組みます。自分の興味関心の分野や、将来の進路希望を考えると共に、職業研究を行うことで、大学で学べる学問や取得できる資格などの情報を収集し、卒業後の進路実現に役立つことを学びます。



2年生は、11月のフィールドワークで企業課題・社会課題に取り組んでいきます。

その準備として、1学期に社会課題解決のミニワーク『新しいランドセルを企画しよう』というテーマに取り組みました。実用的、非実用的、空想的問わず自由な発想で子供向けのランドセルをグループで考えました。それぞれのグループが「自動傘付き」、「歯車付き」、「伸縮自在」などのユニークなアイデアを考え、アイデアに応じたネーミングやこれまでのランドセルになかった新しい機能も考えて発表しました。グループで自由な発想で、ものを考えていくことは、創造力やコミュニケーション力を育成することにつながります。何よりも、生徒が楽しそうに生き生きと取り組んでいる姿が印象的でした。

